



## 近畿運輸局 海事振興部 船員労政課 【事務官】 令和5年10月入局

### 略歴

令和5年10月 近畿運輸局 海事振興部 船員労政課

### 近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

旅行や乗り物が好きで、働くなら好きなものに携わろうと思ったことがきっかけです。仕事内容がきっかけにはなったのですが、決め手はやはり職場の雰囲気です。説明会に足を運ぶ中で、職場の活発な雰囲気や職員の方々の仲の良さそうな様子に惹かれ、官庁訪問が始まる頃には運輸局に行こう…と決めていました。

### 現在はどんな業務に携わっていますか。

海運関係の部署に配属され、船員の職業紹介や、内航船員の確保育成対策として小学校などに出向いて講座を行ったり、船員を増やすためのイベントを開催するなどの仕事をしています。その中での私の仕事を大きく二つに分けると、船員のハローワークの業務と船員派遣事業に関する許可・相談に携わっています。

まずは船員のハローワークの業務について、船員さんが失業してしまった場合、陸上の仕事では公共職業安定所で様々な手続きをしますが、船の仕事を探す場合は運輸局で手続きをします(恥ずかしながら配属されるまで私も知らなかったです！)

船員さんが早く次の職に就けるよう相談を受けながら、船の上での生活の楽しかった話を聞いたり、苦労話を聞いたり…日々大変勉強になります。

船員派遣業務では、船乗りの方々が不利な環境で働かされることのないよう、まずは労働関係の枠組みを整えるという仕事をしています。会社の体制にも関わることなので、事業者の方々とじっくり話し、協力しながら進めていくやりがいのある仕事です。

これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

---

まだ入局してから日が浅く今の部署でしか働いたことがないのですが、船員派遣事業の講習会を開いたことが印象に残っています。人前で話す為には、まず自分が法律や制度をしっかりと理解していなければならず、時間をかけて準備をした結果、上司の協力もあり無事に終えることができました。法令違反は知らなかったがゆえに起こってしまうことが多い中、講習会をきっかけに、事業者の方から「派遣について教えてほしいんやけど～」というような電話が増え、気軽に問い合わせを頂けるようになったので、頑張った良かったと感じています。

海の仕事がとても楽しく異動したくない気持ちもありますが、運輸局では2～3年で人事異動がありますので、自動車関係や鉄道関係など、これからどんな仕事ができるのか、楽しみです。

近畿運輸局の魅力って何だと思えますか？

---

何よりも、人の雰囲気だと思います。

気さくな方が多く、自分一人で問題を抱え込む前に上司同期かかわらず誰かが話を聞いてくださるので、働きやすい職場だと感じています。また、私は全く他業種での前職があるのですが、業務が幅広い分、前職での経験や大学で学んだこと等、今までの経験が役に立つと感じることが多いのも入ってから知った魅力です。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

---

運輸行政は幅が広く、魅力のある分野だと思います。運輸局で働き出してから、これも船で運ばれてきたのか・・・船乗りさんはどのような生活をしているのだろう・・・等想像を巡らせ、日々の生活が少し奥深いものになったと感じます。

官庁訪問で色々回られると思いますが、働きながら得る知識はそこで働かないと得られないものですので、あまり難しく考えすぎず、興味を持ち続けることのできる分野に決めてみるのもアリだと思います。悔いのない就活ができるよう応援しています。

